

才能は見いだされ、磨かれ、見られることで開花していく

NNY
BALLET SCHOOL

新国立劇場バレエ研修所

バレエ・オータムコンサート 2020

『ラ・シルフィード』 第2幕より

『シェヘラザード』 より ソベイダと金の奴隷のアダジオ

『ロマンス』 (振付：貝川鐵夫)

『パキータ』 より グラン・パ・クラシック ほか

11月7日(土)・8日(日) 15:00開演(両日) 新国立劇場・中劇場
出演：新国立劇場バレエ研修所第16期生・第17期生、予科生

主催：新国立劇場 協賛：ANA

だがゴールは、ない

才能が開花するために

～若き才能は傑出した才能によって見いだされます～

日本初の国立劇場付属の研修機関

新国立劇場バレエ研修所は、日本初の国立劇場付属の研修機関として
2001年開所して以来15期93名の修了生を送り出しています。

修了生たちは新国立劇場バレエ団を 始めバレエ界の第一線で活躍！

バレエのテクニックだけでなく芸術文化への深い理解と高い教養を身に付けます。

また研修生は舞台実習として新国立劇場バレエ団公演に出演しています。

国立劇場付属機関ならではの様々な経験を積むことで、
世界で通用するダンサーの育成を目指しています。

「ANAスカラシップ」による 充実した海外研修

～才能は一流の学びの機会を与えられることで磨かれます～

名門ワガノワ・バレエ学校での研修

2018年からは「ANAスカラシップ」の開始により海外研修も充実し、
最上級生がANAスカラシップ生として、ロシアの名門A.Y.ワガノワ記念ロシア・
バレエ・アカデミー(＝ワガノワ・バレエ学校)で研修を行っています。

今年度も「ANAスカラシップ」は継続される予定です。



日頃の成果を皆様とともに舞台上で

～才能は皆様に見て頂くことで開花していきます～

今回は、バレエ史上初のロマンティック・バレエ作品として知られる『ラ・シルフィード』より第2幕、バレエ・リュス時代のフォーキンの傑作『シェヘラザード』よりゾベイダと金の奴隸のアダジオ、新国立劇場バレエ団でダンサー、振付家として活躍中の貝川鐵夫の『ロマンス』、ロマンティック・バレエ時代の作品『パキータ』よりグラン・パ・クラシックを上演いたします。日々の学びの成果となる研修生たちの公演をぜひご覧ください。皆様にご覧いただくことが研修生たちの未来の力となります。



バレエ研究所公演『エトワールへの道程2014』「ラ・シルフィード」より
撮影：瀬戸秀美



芸術の道を歩む彼、彼女らにゴールはありません。
日々上をめざして、たゆまず努力を重ね前進し続けます。
その過程で、真のアーティストとなっていくます。

皆様の温かいご声援と力強い支援を、
未来の素晴らしいアーティストたちに！

プログラム(予定)

ラ・シルフィード

第2幕より



音楽：ヘルマン・ルーヴェンシュキョル 振付：オーギュスト・ブルノンヴィル

森の妖精と人間のかなわぬ恋 ロマンティック・バレエの幻想的な世界を

バレエ史上初のロマンティック・バレエ作品として知られる『ラ・シルフィード』は、1832年にパリ・オペラ座で初演されました。

第2幕、舞台は深い森の中。詩情豊かな音楽にのせて、戯れ踊るシルフィードたちは自由自在に姿を現したり消えたり宙を飛んだり...

森の妖精シルフィードたちの舞う幻想的な世界をご堪能ください。

プログラム(予定)

シェヘラザードより
ゾベイダと金の奴隸のアダジオ

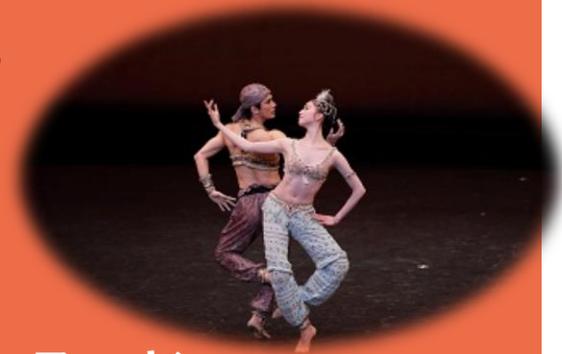
音 楽:リムスキー=コルサコフ 原振付:ミハイル・フォーキン

エキゾチックな「千一夜物語」の世界を
バレエで

原振付はバレエ・リュスの振付家フォーキンで、1910年にパリ・オペラ座で初演されました。

物語は「千一夜物語」の前章となるお話です。舞台はアラビア、シャハアール王が留守の間、彼の愛妾ゾベイダは「金の奴隸」との逢瀬を楽しみます。そこへゾベイダの不貞を疑っていた王が突然帰還し、不義が露見します。王は「金の奴隸」たちを皆殺しにし、ゾベイダは短剣で自害します。

エキゾチックな「千一夜物語」の世界をバレエでお楽しみください。



プログラム(予定)

ロマンス

音 楽:フレデリック・ショパン 振 付:貝川鐵夫

同時代を生き、同時代にステージに立つ ダンサー・振付家の作品を

新国立劇場バレエ団でダンサーとして、振付家として活躍中の貝川鐵夫の当作品は、2016年秋にダンス公演「DANCE to the Future 2016 Autumn」で初演された作品です。当バレエ団の小野絢子、玉井るい、益田裕子らテクニック、表現力とも際立ったダンサーたちが踊り好評を博しました。バレエ研修所公演でもバレエ「オータムコンサート2018」で上演されました。

ショパンの甘美な音楽にのせて、研修生たちが再び貝川ワールドに挑みます。

プログラム(予定)

パキータ_{より}
グラン・パ・クラシック

原振付:M.プティパ 他

音楽:L.ミンクス、C.プーニ、A.チェレプニン、L.ドリーブ

**スペインの異国情緒たっぷりの
華やかな踊りが繰り広げられます**

スペインを舞台としたロマの娘の恋物語。ロマンティック・バレエ時代の
1846年にパリ・オペラ座で初演されました。主役のパキータがめでたく結
婚式を挙げる最終場面でのグラン・パを中心に、華やかな踊りが繰り広げ
られます。



舞台写真撮影全て瀬戸秀美

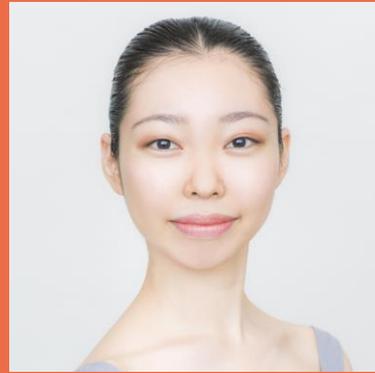
出演者・第16期生



加藤 里佳
KATO Rika



狩俣 瑠風
KARIMATA Ruka



服部 由依
HATTORI Yui



吉田 朱里
YOSHIDA Akari



青木 恵吾
AOKI Keigo

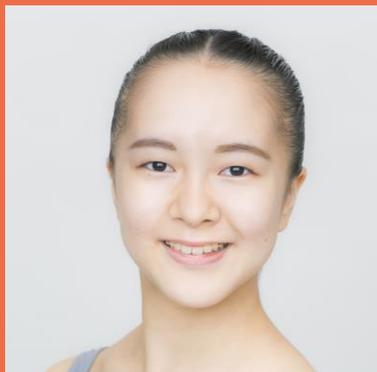


石山 蓮
ISHIYAMA Ren



土屋 文太
TSUCHIYA Bunta

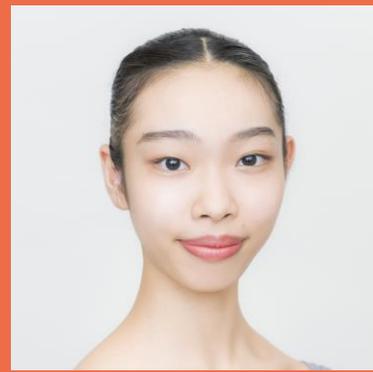
出演者・第17期生



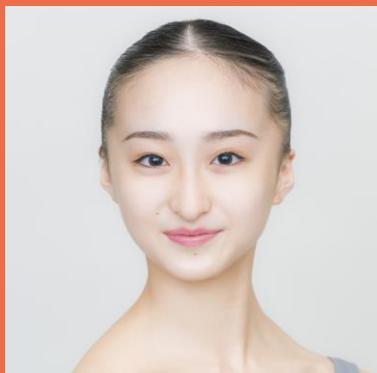
青山 悠希
AOYAMA Yuuki



安達 美苑
ADACHI Misono



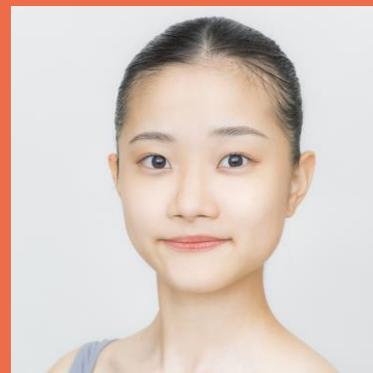
菅沼 咲希
SUGANUMA Saki



根本 真菜美
NEMOTO Manami

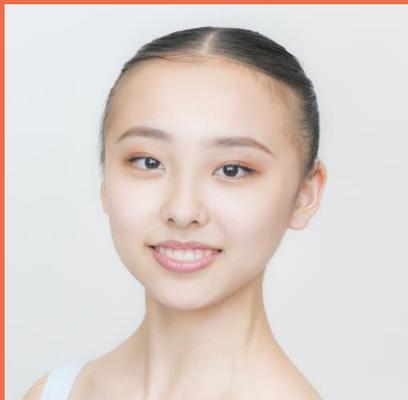


福田 天音
FUKUDA Amane



山本 菜月
YAMAMOTO Natsuki

出演者・予科生



縄田 花怜
NAWATA Karen



大藪 樹
OYABU Itsuki



神谷 歩乃加
KAMIYA Honoka



久我 音寧
KUGA Nene



高橋 隼世
TAKAHASHI Shunsei



竹花 治樹
TAKEHANA Haruki

ゲスト出演



小柴 富久修

新国立劇場バレエ団 ファースト・アーティスト

大阪府出身。豊田バレエ学校で学ぶ。豊田シティバレエ団を経て2009年新国立劇場バレエ団入団。これまでに『白鳥の湖』ロートバルト／パ・ド・トロワ／スペイン、『ドン・キホーテ』エスパーダ、ピントレー『アラジン』エメラルド、マクミラン『ロメオとジュリエット』パリス／マンドリン・ソリスト、『眠れる森の美女』4人の王子／狼など各作品で主要な役を務めている。バレエ研修所公演では、「エトワールへの道程 2019」にゲスト出演し、20年9月の「新国立劇場研修所 ヤングアーティスト オペラ&バレエ ガラ」にもゲスト出演。



趙 載範

新国立劇場バレエ団 ファースト・アーティスト

韓国出身。釜山大学舞踊学科、地主薫バレエ団を経て、2017年新国立劇場バレエ団入団。『白鳥の湖』マズルカ、ダレル『ホフマン物語』芸人たち、『くるみ割り人形』アラビア、ピントレー『アラジン』ゴールドなどを踊る。2008年清州舞踊コンクール第2位、08年釜山KBSコンクール第1位、全国大学舞踊コンクール第1位。

賛助出演

岸谷 沙七優（新国立劇場バレエ団アーティスト/研修所第15期修了）

松宮 里々子（新国立劇場バレエ団登録アーティスト/研修所第15期修了）

公演概要

- 日時：2020年11月7日（土）・8日（日）15：00開演（両日）
※ロビー開場は開演の45分前（14：15）、客席開場は30分前（14：30）を予定
- 会場：新国立劇場 中劇場
- 出演：新国立劇場バレエ研修所第16期生・第17期生、予科生
- ゲスト出演：
小柴 富久修（新国立劇場バレエ団 ファースト・アーティスト）
趙 載範（新国立劇場バレエ団 ファースト・アーティスト）
- 賛助出演
岸谷 沙七優（新国立劇場バレエ団/研修所第15期修了）
松宮 里々子（新国立劇場バレエ団/研修所第15期修了）
- プログラム（予定）：
『ラ・シルフィード』第2幕より
『シェヘラザード』より ゾベイダと金の奴隸のアダジオ
『ロマンス』（振付：貝川鐵夫）
『パキータ』よりグラン・パ・クラシック

ほか

※詳細が決定次第、ウェブサイト等でお知らせいたします。
※上演に際しては、録音音源を使用します。
※都合により、内容等変更になる場合がございます。

チケット

●チケット料金：全席指定 ￥2,200（税込）

●アトレ会員先行販売期間：2020年9月16日（水）10：00～9月18日（金）

一般発売日：2020年9月23日（水）10：00～

※会員割引を含め各種割引はございません。

※未就学児の入場はご遠慮ください。お子様につきましても、1人1枚チケットをお求めください。

*託児サービスは当面休止いたします。

*公演中止または発熱・風邪症状等がありご来場を控えていただく場合を除き、チケットの変更および払い戻しはいたしません。

- ・前後左右をあけた席配置（全指定席）といたします。
- ・お連れ様同士（ご家族、お子様連れ含む）でも間隔をあけて着席いただきます。
- ・今後、収容率に関する政府の制限が緩和された場合には、間隔を空けるために売り止めていた席を、販売させていただく場合がございます。あらかじめご了承の上、お求めください。

新国立劇場ボックスオフィス：03-5352-9999（10:00～18:00）

<http://nntt.pia.jp/>（PC&携帯）

※窓口でのチケット販売についてはウェブもしくはお電話にてお問合せください。

チケットぴあ：0570-02-9999（Pコード：502-664）

<https://t.pia.jp/>（PC&携帯）

主催：新国立劇場

協賛：ANA

新国立劇場バレエ研修所

TEL：03-5351-3011（代表）

<https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/training/>

問い合わせ・SNS

■写真・資料のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 研修主管 広報担当 櫻井真夕美

Tel: 03-5352-5933 / Fax: 03-5352-5776

Email: sakurai_m7314@nntt.jac.go.jp

■チケットのお問い合わせ

ボックスオフィス Tel: 03-5352-9999 [Webボックスオフィス](#)

■ [バレエ研修所](#)

■ [バレエ研修所Facebook](#)

■ [バレエ研修所Twitter](#)